

漢方関係学会・研究会予定(2月)

これまで新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、徐々に通常の開催に戻ってきました。この間習得したWeb開催のノウハウを活かしてハイブリッドでの開催が主流になっています。今回は、2025年2月に開催または中止の連絡を頂いた会のみ掲載しております。その他の会にしましては事前に各連絡先または事務局にてご確認下さい。

●漢方医学教育SYMPOSIUM 2025

日時 2月8日(土) 午後3時～6時半

会場 都市センターホテル(千代田区平河町2-4-1)

WEB同時配信、オンデマンド配信

内容 開会の挨拶・表彰式・松村 明(日本漢方医学教育振興財団理事長)

(受賞講演)

奨励賞「漢方医学教育開発への取り組み」カリキュラム、方略、

教材、評価法の開発」

(鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科地域医療学分野 准教授)

網谷真理恵

功労賞「がんサポートケアにおける漢方の意義およびエビデ

ンスの普及活動」

(福井県済生会病院 内科部長兼集学的がん診療センター 顧問)

金沢医科大学 名誉教授) 元雄 良治

(漢方医学教育研究助成《2022年度研究助成最終報告会》教育講演)

(教育講演1)「医学教育の現状と課題」

(文部科学省高等教育局医学教育課企画 企画官)

堀岡 伸彦

〔教育講演2〕「医師臨床研修制度の最近の動向」

(厚生労働省 医政局医事課 医師臨床研修推進室長) 野口 宏志
〔パネルディスカッション〕

「臨床研修における漢方医学教育の現状と取り組み」

閉会の挨拶・伴 信太郎(日本漢方医学教育振興財団 評議員)

主催 日本漢方医学教育振興財団

後援 厚生労働省、文部科学省、日本医師会、日本東洋医学会、日

本病院総合診療医学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日

本漢方生薬製剤協会、神奈川県立産業技術総合研究所

協力 日経メディカル開発

事務局 kanri@jkm.or.jp

●日本東方医学会第18回中医学研修講座—基礎の部

日時 2月8日(土) 午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容 研修科目：中薬学(Ⅲ)、中薬学(Ⅳ)(田中耕一郎)

共催 (株)ツムラ

事務局 (一財)東方医療振興財団事務局 FAX03・6264・3016

Email: gakkai@jtoho.or.jp

●日中医薬研究会関西支部2月例会研究会

日時 2月9日(日) 午前9時～午後2時

会場 Zoomによる例会

内容 繁用処方解説・血圧に関する処方、皇漢医学・黄連阿膠湯、

平成薬証論・黄連等、日中医薬研究会全国大会に向けて 他

解説/田中英樹 他

事務局 田中余以德斉薬局(三重県名張市榑町1401-1) ☎05955・

63・0238 FAX05955・63・0268

●第66回広島漢方研究会月例会

日時 2月9日(日) 午前9時半～午後0時半
会場 広島県薬剤師会館2F・ふたばホール(広島市東区二葉の里)

内容 『添付文書から読み解く漢方病理』小柴胡湯 柴胡桂枝湯
(木原敦司)、『尾台榕堂著・類聚方広義』桂枝加葛根湯・栝
蒹桂枝湯・桂枝加黄耆湯・桂枝加芍薬大黄湯(吉本悟)

主催 広島漢方交流会

共催 一般社団法人日本生薬学会

連絡先 鉄村 ☎0822-2322-7159 E-mail: info@teisumura.jp

●京都漢方研究会第34期2月講座

日時 2月9日(日) 午前10時～午後4時
会場 会場受講とZoomによるハイブリッド開催

内容 講座会場：京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区)
第1講・臟腑弁証・脾と胃の生理と弁証(関田倫彦)、第2講・
漢方処方解析と応用⑤(高橋宏和)、第3講・実臨床に役立つ
漢方口訣―臨床経験知としての古典Part4(小山誠次)

事務局 松田久司 ☎080-68666-6932、090-9624-
1669 FAX075-762-5612(細野医院内 松田宛)

E-mail: matsuda_134@outlook.jp

●第68回近畿鍼灸漢方研究会2月例会

日時 2月9日(日) 午前10時～午後5時
会場 大阪国際交流センター3F号(大阪市天王寺区上本町8-2-6)
会場とWebのハイブリッド開催

内容 傷寒論・金匱要略の用語解説(富田知世子)、素問解説(中雅
哉)、柴田良治先生の治療メモNo30(村上清尚)、症候別漢方
療法 第28回(夜久泰造)、漢方処方解説No121(山口導則)

事務局 富田 E-mail: kinsinkan@yahoo.co.jp

●第51期東海漢方入門講座2月講座

日時 2月9日(日) 午前10時半～午後4時半
会場 名城大学八事キャンパス(予定)

内容 誰にも分かる漢方基礎「五臓 腎」(林誠二)、特別講演「花
粉症の東洋医学的理解と治療」(仙頭正四郎)

事務局 東海漢方協議会事務局・大見生薬(有)内(名古屋千種区)

☎052-722-2205 HP「お問い合わせフォーム」より

●藤門会

日時 2月15日(土) 午後2時～6時
会場 全水道会館5階(東京都文京区本郷1-4-1)
会場とZoomによるハイブリッド開催

内容 症例・研究報告(向川朝子)、鍼灸について(小池宙、嘉子の
部屋(高木嘉子)、古訓医伝(福原恵子)

連絡先 ジェーピーエス製薬(株)内 藤門会事務局 ☎045-593-
2061 E-mail: shonistagau@tomonkai.com

●温知会月例会2月講義(第67回)

日時 2月15日(土) 午後6時～8時
会場 湯島聖堂・斯文会館(文京区湯島1-4、お茶の水駅至近)

内容 生薬解説：辛温解表剤 防風 荆芥(佐藤知嗣)、『宋版傷寒論』
素読P27L7～P30L5(内山千代)、症例検討：演題未定(室賀一
宏)、自由演題：漢方生薬ソムリエ初級の受験体験談(原田佳尚)

問合せ ホームページの「お問い合わせフォーム」にて連絡

●第73回日本臨床漢方医学会 漢方家庭医講習会(Web)

日時 2月15日(土) 午後6時15分～7時半
・日本医師会生涯教育参加証対象講座(1単位)

会場 Zoom受講

内容 消化器領域における柴胡剤と黄連剤の使い方(新井信)

共催 日野市医師会、多摩市医師会、(株)ツムラ、日本臨床漢方医学会
後援 東京都医師会

連絡先 (株)ツムラ 金子090・9838・5540 荒木080・6678・9861

●第30回東京漢方教育研究センター2月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象集合研修会

・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(3単位)

日時 2月16日(日) 午前10時半～午後4時55分

会場受講(先着30名まで)と、Zoomによるオンライン受講(入数制限なし)のハイブリッド形式で実施。ホームページのGoogleフォームよりお申込み下さい。(申込みなしの当日参加不可)

会場 早稲田大学国際会議場第1会議室(新宿区西早稲田1-20-14)

内容 漢方の初歩・江戸後期(鈴木達彦)、生薬解説・川芎・枳殼(湯田康勝)、処方解説・柴胡疎肝湯(小太郎漢方・三室洋)、康治本傷寒論解説・傷寒論93(中川智代)、特別講義・ストレスと柴胡剤(鉄村努)

連絡先 二宮理摩・090・4392・7129

E-mail: tokyokampou@yahoo.co.jp

●日本漢方協会漢方総合講座(第34回)2月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(必須2単位)

日時 2月16日(日) 午後0時～午後4時 現地開催のみ

会場 東京薬科大学八王子キャンパス(八王子市堀之内1-43-1)

内容 漢方薬局製剤実習「丸剤・理中丸」「茶剤・人参湯」

事務局 一般社団法人日本漢方協会(墨田区両国2-17-19) PAZ両国6

随 ☎ FAX 03・6659・9980 平日(月～木) 午前10

時～午後4時迄 E-mail: j.kampo@jeans.ocn.ne.jp

●九州漢方研究会令和7年2月例会

日時 2月23日(日) 午後1時～4時

会場 WEB配信と会場での開催(会場は事務局に確認)

内容 漢方処方構成する薬味解説(川崙哲)、金匱要略(山田宗良)、

中医学解説、傷寒雑病論(甄立学)

事務局 斉藤容子(招き猫調剤薬局)福岡市中央区舞鶴1-8-11

☎ 070・8372・6637 FAX 092・406・4062

E-mail: kyusyukampo@gmail.com

●柿田塾2月度定例会

「柿田塾定例会の再開は今のところ未定となっております。

詳しくは柿田塾ホームページを(参照下さい)」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾・兵庫県淡路市志筑1-138-6

☎ 0799・62・0990

(以上 敬称略)